

免疫チェックポイント阻害剤（オプジーボ点滴静注、キイトルーダ点滴静注、テセントリク点滴静注、イミフィンジ点滴静注、バベンチオ点滴静注、ヤーボイ点滴静注等）
 を使用している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	糖尿病あるいは糖尿病性腎症が免疫チェックポイント阻害剤による急性腎障害に与える影響について
研究機関名及び研究機関の長 (試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	愛知医科大学医学部内科学講座 糖尿病内科 教授 神谷英紀
試料・情報の利用目的及び利用方法	<p>〔利用目的〕 糖尿病あるいは糖尿病性腎症が、免疫チェックポイント阻害剤による急性腎障害のリスクになるかどうかを検討します。</p> <p>〔対象となる患者さん〕 当院において2014年9月から2025年5月までに、免疫チェックポイント阻害剤(オプジーボ点滴静注、キイトルーダ点滴静注、テセントリク点滴静注、イミフィンジ点滴静注、バベンチオ点滴静注、ヤーボイ点滴静注等)を使用したことのある患者さん</p> <p>研究実施承認日 ~ 2027年7月31日</p> <p>〔利用方法〕 電子カルテ上の情報(検査値・診療録等)を用います。 研究計画書及び研究の方法に関する資料は閲覧できます。また、閲覧を希望される方は、下記のお問い合わせ先までご連絡下さい。</p>
利用又は提供する試料・情報の項目	情報:【身長・体重・HbA1c・血糖値・eGFR・尿タンパク等の検査値、内服歴、既往歴等】
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	【非該当】
提供する試料・情報の取得の方法	【非該当】
提供する試料・情報を用いる研究に係る	【非該当】

研究機関名・研究責任者名	
利用する者の範囲	【非該当】
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2025年12月31日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学病院薬剤部 担当者：薬剤師 宇野英理子 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311